

ぎのわん

人がつながる 未来へつなげる ねたてのまち

市
報

PUBLIC MAGAZINE GINOWAN 2024
3
No.744



YOKOHAMA DeNA
BAYSTARS

Spring Camp 2024

In GINOWAN ©YDB

市公式instagram ぎのわんだふる
飲食店・観光・イベント情報発信中



登録はこちら▲

登録はこちら▲

Ginowan Official
Multilingual Facebook



野球教室 開催

2月11日(日)、横浜DeNAベイスターズ旗争奪少年野球大会参加チームを対象に少年野球教室が開催されました。

教室では、ベイスターズの選手が、実際に投球練習や守備、トスバッティング等を行いながら、アドバイスの指導を行いました。

練習の間には、野球に関する質問をはじめ、日常的な会話など選手たちとの交流もみられ、プロ野球選手と過ごす貴重な時間となりました。

終盤には、選手によるロングティーが行われ、熱いコールに応えた牧秀悟選手がバッティングすると、プロ野球選手のパワーに圧倒された少年たちの歓声が沸き起こりました。

閉会の挨拶では、牧秀悟選手が「今日学んだ事を、明日から活かしてお父さん、お母さんに感謝して、野球を好きになっとうまくなってください。ちばりよー」と少年たちを激励しました。



ちばりよー!

YOKOHAMA DeNA BAYSTARS

2024 Spring Camp in GINOWAN



©YDB

日本一目指して 「横浜進化」

2月1日、今年もここ、宜野湾の地に横浜DeNAベイスターズが春季キャンプにやってきました！

昨年の雪辱を果たし、目標とする日本一に向けて「横浜進化」を掲げる横浜DeNAベイスターズ！

名称を新たにした「ユニオン」ですからスタジアム宜野湾にて、2月1日(木)～2月25日(日)までの期間、他球団との練習試合や少年野球教室、選手サイン会にグッズ販売など、多くのイベントが行われ、県内外から訪れたファンの皆さんで会場は賑わいを見せました！

宜野湾から日本一の頂を目指して踏み出す横浜DeNAベイスターズをこれからも応援しましょう！



春季キャンプ激励式



2/8(木)にユニオンですからスタジアム宜野湾にて、2024シーズン「横浜進化」をスローガンに日本一を目指す横浜DeNAベイスターズを応援するため、春季キャンプ激励式が行われ、市内外の18団体・事業者から激励品が贈られました。



横浜DeNAベイスターズ 歓迎・感謝の夕べ



横浜DeNAベイスターズの皆さんを歓迎するとともに、チームを応援するファンの皆さまへ感謝の気持ちと交流の場を提供する「2024年横浜DeNAベイスターズ歓迎・感謝の夕べ」が、2/3(土)ラグナガーデンホテルにおいて開催され、県内外から多くのベイスターズファンが参加しました。



第14回 グリーンコミュニティ



1/20(土)に近隣市町村の少年野球24チームと関係者を含め約800名が参加し、キャンプ地である海浜公園を南国の花で埋め尽くし、キャンプに訪れる観光客を温かくお迎えするために、約15,000鉢の花植えを行いました。

南国の花でお出迎え!





1/24 次代を担う子どもたちのために支援し続けて5年 Eスペースグループ食料品寄贈式



市役所にて、Eスペースグループ様より食料品の寄贈式が行われました。同グループでは、毎月15日を「ゆいまーる応援プロジェクト」とし、売り上げの一部で購入した食料品やお菓子、施設利用者の皆さまから寄附のあったお菓子を、市で活動する子どもの居場所へ寄贈されており、今回で64回目の支援となります。伊佐真男店舗支援渉外係長は「子どもたちの笑顔につながるよう、これからも継続してまいります」とあいさつしました。

1/25 GOGO!ととく特定健診キャンペーン ダブルチャンス協賛商品券寄贈式



市役所において、GO!GO!ととく特定健診キャンペーンダブルチャンス協賛商品券寄贈式が行われ、令和4年度に引き続き、株式会社サンエーよりサンエー商品券15万円分、株式会社野嵩商會よりユニオン商品券15万円分を寄贈いただきました。市では令和4年度より、特定健診受診者を対象に3,000円分の商品券を提供するキャンペーンを行っており、令和4年度受診率が前年度より7.1%増の36.0%となり、県平均の34.5%を上回る受診率となっています。

1/27 宜野湾市食生活改善推進協議会 20周年記念式典・食育講演会



「宜野湾市食生活改善推進協議会20周年記念式典・食育講演会」が執り行われ、食改活動を長年にわたり支え、食育・食生活改善の普及に貢献した会員6名が表彰されました。受賞者を代表して大城洋子さんは「さまざまなことに取り組んできた、あつという間の20年でした。今後も腰が曲がるまで未永く取り組んでまいります」と、笑顔で語りました。式典後は、松本料理学院 学院長の松本嘉代子さんを招いての食育講演会が開催されました。

1/19 「もったいない」で繋がる支援の輪 JAおきなわ宜野湾支店 食料品寄贈式



JAおきなわ宜野湾支店(又吉邦夫支店長)の関係者の皆さんが市役所を訪れ、「もったいない市」の報告会および食料品の寄贈を行いました。又吉支店長は「微力ながら地域貢献、社会貢献をさせていただき、心より感謝申し上げます」とあいさつしました。「もったいない市」事務局代表の宮里真利子さんは「日頃より地域の皆さんとふれあう機会も多く、『もったいない市』を通して少しでも恩返しが出来たらと考えております」と語りました。

1/20 地域で取り組み防災意識を高める 伊佐区地域防災訓練



伊佐区自治会において、同地区自主防災組織、社会福祉法人はごろも福祉会、宜野湾市消防団員および市消防職員協議会の4団体合同による地域防災訓練が行われました。地震発生を想定し、障がい福祉サービス事業所はごろもを対象に、通報訓練、初期消火訓練および避難訓練が行われたほか、伊佐区自主防災組織による避難所運営や、資機材の展示・取り扱い訓練、炊き出し訓練、市消防団員による防災教育などが実施されました。

1/22 フルコンタクト空手「国内最高峰」のジュニア大会 第6回W・K・Oジャパンアスリートカップ出場



白蓮会館沖縄支部に所属する選手の皆さんと関係者が市役所を訪れ、1/28(日)に大阪府で開催されるフルコンタクト空手大会「第6回 W・K・Oジャパンアスリートカップ」に出場することを報告しました。選手を代表して、松川凱哉さん(真志喜中2年)が「全国では、自分の動きを存分に発揮して、練習してきた自分の成果をすべて出し切るように頑張ります」と意気込みを語りました。

1/17 沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわん 消防総合訓練が実施されました



沖縄プリンスホテル オーシャンビューぎのわんにおいて、同ホテル職員で組織する自衛消防隊、市消防職員、市消防団員、宜野湾警察署が合同で行う消防総合訓練が実施され、怪我人の救助訓練や消火活動、はしご車を利用したの救助訓練などが実施されました。池田智総支配人は「従業員の皆さんの防災意識を高めるとともに、地域と連携して安全・安心なホテル運営を行ってまいります」と話しました。

1/17 歌い継がれる名曲に込められた平和への思い 「幸せなら手をたたこう 誕生物語」贈呈式



市内在住の桑江光子さんが宜野湾市教育委員会を訪れ、漫画「幸せなら手をたたこう 誕生物語」26冊を市内小・中学校へ寄贈しました。桑江さんは「この本を何度も読むうちに、私だけで読むなんてもったいない、どうしても子どもたちにも読んでもらいたいと思い、寄贈させていただきました。小さい子どもたちも歌える歌なので、本を読んで歌に込められた平和への思いを感じ取ってほしいです」と思いを語りました。

1/18 “ちゃ～びらさい”から始まるつながり運動 地域支え合い活動委員会報告・研修会



地域支え合い活動委員会の「令和5年度活動報告会・研修会」が宜野湾市社会福祉センターにて開催されました。(一社)ボランティアセンター支援機構おおさか代表理事を務める新崎国広さんを招いての講演のほか、普天間3区地域支え合い活動委員会による活動実践報告や、「つながることっておもしろい!」をテーマにしたグループワークが行われ、参加者の皆さんによる意見交換が行われました。

12/26 長年にわたり従事してくださった功労者へ 「瑞寶雙光章」叙位・叙勲伝達式



「瑞寶雙光章」(ずいほうそうこうしょう)の叙位・叙勲伝達式が、市教育委員会にて執り行われました。故知念繁さんの代理で出席した妻の知念享子さんは「生前に出会い関わっていただいた皆さまの温かいお気持ちがあったからだと感じております」と感謝の意を述べ、故桃原修さんの代理で出席した兄の桃原純さんは「これまで支援していただいた皆さまの御協力の賜物です。本人もきっと喜んでる事だと思います」と思いを語りました。

1/5 新たな1年の幕開けをお祝い 2024年宜野湾市新春の集い開催



「2024年宜野湾市新春の集い」が開催され、市の関係機関や県内事業所の方々など約900人が参加し、新たな1年の幕開けを祝いました。松川正則市長は「日頃より宜野湾市政の推進に多大なご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年も、市が取り組む様々な事業に対し迅速な行政運営の実行を心掛けてまいります」とあいさつしました。

1/5 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」 令和6年 宜野湾市消防出初式



市消防本部裏駐車場にて「令和6年 消防出初式」が開催され、消防職・団員による展示訓練が行われました。松川市長は「様々な課題に的確な対応が求められる消防行政において、消防職・団員の皆さまには、今後も職責を全うされ市民の信頼と期待に応えられるよう一層精進されますことを、切望いたします」と訓示を述べました。

1/25 宜野湾市CKD(慢性腎臓病)・糖尿病性腎臓病対策連携協定

宜野湾市、一般社団法人中部地区医師会(中田安彦会長)、全国健康保険協会沖縄支部(金城均支部長)の三者で協定を結ぶ「宜野湾市CKD・糖尿病性腎臓病対策連携協定」の調印式が執り行われました。同協定は、三者が相互に連携・協力を行い、慢性腎臓病(CKD)および糖尿病性腎臓病対策に関する取り組みを通じて、市民の健康維持・増進に資することを目的としています。中田会長は「地域住民の健康な生活を守るためにも、個別に対応するのではなく、三者が一体となり、組織として取り組むことで腎臓病予防に繋がりたいです」と話し、金城支部長は「行政、医療、保険者が連携して機能し、早期に適切な治療、指導、助言を行える体制の構築を目指してまいります」とあいさつしました。



1/28 林内閣官房長官来訪

普天間飛行場視察のため、林芳正内閣官房長官が宜野湾市役所を来訪しました。市役所の屋上から普天間飛行場を視察し、松川市長より同飛行場の概要説明を行うとともに、同飛行場の一日も早い閉鎖・返還と返還までの間の危険性除去および基地負担軽減等について意見交換を行いました。また、キャンプ瑞慶覧西普天間住宅地区跡地における沖縄健康医療拠点整備の進捗等について説明を行いました。



地域の皆さんに愛され走り続けた20年間

宜野湾市民図書館・移動図書館「ちゅらゆめ号」は、本館から半径1.0km以上の離れている住民や、一人では図書館への来館が困難な小学生に対して、資料の貸出、返却、予約、リクエスト等のサービス実施を図り、利用者の拡大、読書の普及を図ることを目的に平成14年3月3日から運行が開始されました。

当時の最先端の移動図書館車両でありました。また、市内18箇所のステーションから始まり、現在では25箇所ステーションまで範囲を拡大し、平成15年度から令和4年度まで延べ99,680回の巡回、利用者累計17万8,415人、68万1,707冊の資料を提供してまいりました。しかし、運行開始から約20年を迎えた現在、車両の老朽化が進み令和6年5月中の運行を最後に廃棄車両となります。

移動図書館車「ちゅらゆめ号」20年間ありがとう!



今後の遠隔地への図書館業務は、令和6年6月より新規車両を迎え入れ、新たな世代の環境に沿った安全安心な移動図書館業務に努めて参ります。利用者の方には、多大なる感謝を申し上げますとともに、これからも移動図書館「ちゅらゆめ号」のご利用をお待ちしております。

ステーション追加のお知らせ

令和6年4月より大謝名団地公民館が新たなステーションに加わります! 近隣にお住まいの皆さまはもちろん、お近くにお越しの皆さまのご利用をお待ちしています!

ちゅらゆめ号巡回カレンダーはコチラ▶



問合せ 市民図書館 ☎897-4646



戦後の学校に通う児童たち

3月は、これまで級友たちと過ごしてきた学校を離れ、次のステップへと進む時期となります。そこで今回は、終戦から間もない時期の卒業記念写真から当時の児童たちの様子を垣間見たいと思います。

左上の写真は、1949(昭和24)年の嘉数小学校の卒業記念写真です。児童たちの背後には、米軍から払い下げられたコンセットと呼ばれるカマポコ型の簡易的な建物が写っていますが、当時はコンセットなどを校舎として利用していました。また、児童たちを見てみると、服装が似

ている子たちがいいます。これも米軍からの古着などを仕立て直したもので、サイゾの合わない服を着る子どもたちも多かったようです。



▲嘉数小学校第一期卒業生1949(昭和24)年

そのほか、履物も様々で、靴、下駄、草履などの子もいれば、裸足の子もいました。次に左下の写真は、1951(昭和26)年に撮影された宜野湾小学校の卒業記念写真です。児童たちの服装は統一感が見られ、女子はリボンを着け、ほとんどの男子も学生帽子を被っています。さらには、ボールや野球のバットも写っていることから、当時の遊びの中で野球をしていたことが分かります。

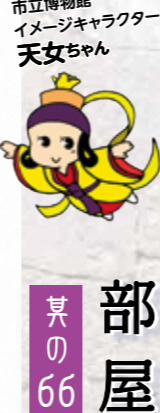
この2枚の写真からは、他にも当時の様子を窺うことができますが、その後の教育環境は紆余曲折しながら徐々に整備され、今では誰もが安心して勉強できるようになりました。

現在、市立博物館では、宜野湾市の教育についての歴史的な流れや、かつて教員をされていた先生方の座談会などを掲載した宜野湾市史別冊「ぎのわん教育のあゆみ」を3月末に刊行する計画を進めています。



▲宜野湾小学校卒業記念1951(昭和26)年

はくぶつかんの部屋



新天地を求めて移住した「土屋取」

市立博物館では、市内の「字」にスポットを当てることで、自分たちの住む地域を見つめ直すきっかけを目的としている、地域との共同企画展「ぎのわんの字展」にて、「屋取集落編」其中之一を開催しております。「屋取」とは、1700年頃から現れた首里・那覇から地方へと移住した土族層を指します。琉球王国時代には身分制度があり、人々は「士(サムレー)」と

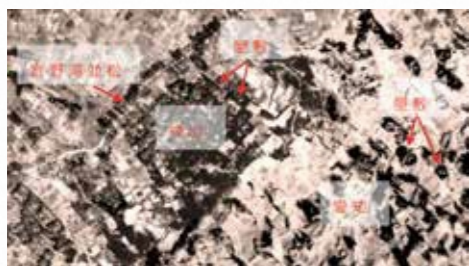
「農民(百姓)」に分かれ、士は首里・那覇・泊・久米以外での居住が認められていませんでした。しかし、徐々に士の人口が増加すると、生活に困窮する士たちが増え、首里王府は、1725(雍正3)年から士の転職を許可し、1730(雍正8)年以降は士の地方への移住を奨励するようになりました。そのような背景を受けて、多くの士は、新たな土地や耕作地を求めて田舎へ移住するようになり、宜野湾にも首里や那覇の士たちが移住してき

ました。

移住してきた士は、元からその土地に住んでいた本集落の人々から土地を借りて生活を始めましたが、その生活はとても過酷なものでした。明治時代に入り、琉球処分後の王国解体、明治30年代の土地整理事業等によって地方への移動は増加し、宜野湾でも人口・戸数ともに増加しました。その結果、1939(昭和14)年7月に従来の14行政区を21行政区(上原・中原・赤道・愛知・長田・志真志・真栄原を新設)に改正し、1943(昭和18)年には佐真下ができ、現在の行政区の礎を築きました。

16回目の開催となる今回の字展では、国道330号に沿った屋取集落の中でも、上原・中原・赤道・愛知・長田・志真志を取り上げ、屋取集落の歩んできた本集落とは異なつたくらしや文化を紹介します。皆さま、ぜひご覧ください。

市立博物館 ☎870-9317



▲本集落と屋取集落の形態 1945(昭和20)年1月頃 本集落(神山)は屋敷(地図上の黒い部分)が基盤の目状に整然と集合していますが、屋取集落(愛知)は分散しています。

【問合せ】市立博物館 ☎870-9317



歴代 宜野湾市平和大使

あの日から学び 平和な未来をつないでいきます

未来を担う若者の交流



沖縄県が主催する「令和5年度平和への思い（ウムイ）発信・交流・継承事業」にあわせて、沖縄・長崎・広島のほか、韓国・台湾・ベトナム・カンボジアといった過去に戦争などの悲惨な歴史をもつ地域の学生が沖縄を訪れました。

11月23日には、本市の嘉数高台公園において平和学習や交流を行い親睦を深めました。

当日は、宜野湾市の平和大使案内のもと、戦時中に作られたトーチカや慰霊の塔を説明したほか、展望台では、戦前の人々の暮らしやのどかな風景、また戦中から戦後の様子を説明し、普天間基地を一望しました。

その後の交流会では、ベトナムの学生から「私の国では、戦争による悲しい経験をされていて、平和が大切であることを知っています。他の皆さんも同様の経験があり、皆さんの平和に対する考え方を知ることができ、今回皆さんの話を聞くことで理解が深まりました」と感想が述べられるなど、それぞれの思いを知ることができました。

対話を通して互いの思いを知り関心を持つことが、平和への第一歩につながります。これから一人ひとりにできることを考え、平和の輪をつないでいきます。



1 チビチリガマ（読谷村）

集団自決があったチビチリガマと多くの避難民の命が救われたシムクガマ。同地域で明暗を分けた過去について学びました。

2 シムクガマ（読谷村）

米軍上陸の地を見学し、沖縄本島の地上戦のはじまりについて学びました。

3 米軍上陸の地碑（読谷村）

米軍上陸の地を見学し、沖縄本島の地上戦のはじまりについて学びました。

4 道の駅かでな（嘉手納町）

現在に続く米軍基地について考えました。

5 嘉数高台公園（宜野湾市）

沖縄戦の始まり、宜野湾市の戦史、その後のゆくえを学びました。

8 ひめゆり平和祈念資料館（糸満市）

遺品や証言等から等身大のひめゆり学徒隊の日常や沖縄体験当時の様子を学びました。

7 白梅之塔（糸満市）

戦争一色に染まった学校生活、戦時中の白梅学徒隊について学びました。

6 佐喜真美術館（宜野湾市）

沖縄戦の惨状を描いた丸木夫妻の絵画を通して、平和の尊さについて考えました。屋上階段は6段と23段。6/23（慰霊の日）の太陽の日没線にあわせてつくられています。



私たちも学んでいます 宜野湾市平和大使 研修マップ

宜野湾市平和大使をご存じですか！？
本市では、戦争の悲惨さ、平和の大切さおよび命の尊さを次代へ継承する人材を育成するため、令和2年度から「平和大使」を育成し、これまでに延べ36名の平和大使が誕生しています。戦争体験者の「二度とあの悲惨な戦争を繰り返してはならない」という思いを未来へつないでいきます。

この展望塔は、地球を象徴し「平和都市」を宣言する宜野湾市として、第二次大戦中に激戦地となったここ嘉数高台から世界の人びとに恒久平和を呼びかけています。

沖縄戦のことに学び、私たちにできることを考えながら伝えていきたいです。

どのような感じで戦争がすすんだのか、沖縄の歴史を知り、それを通して分かったことなどを周りの人に伝えられるようになります。

平和大使として、愚かな戦争が二度と繰り返されないように学び、そのためにできるかぎりのことをしたいです。

平和大使として、今忘れられつつある沖縄戦のことを学び、伝えていきたいです。

平和大使として、今まで知らなかったことを学び、戦争・平和について伝えていきたいです。

平和大使として、1人1人が平和について考えられるような世の中にしていきたいです。

平和大使として、戦争がない平和な世界を築くために、今、私ができることを学び、考えていきたいです。

平和大使として、沖縄戦のことをもっと知って、平和な世界がずっと続いていくためにはどうしたらいいのか勉強していきたいです。

平和大使として、戦争を学んで恐ろしい戦争がもう起こらないように皆に伝えていきたいです。



沖縄国際大学2年 比嘉 隆靖



宜野湾中学校1年 ウィリアムス 友カブウ



宜野湾中学校1年 青山 夏海



嘉数中学校1年 新垣 七琉華



嘉数中学校1年 玉城 藍



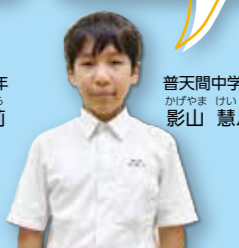
真志喜中学校1年 呉屋 慧心



真志喜中学校1年 外間 希堯



普天間中学校1年 比嘉 らい莉



普天間中学校1年 影山 慧ルシオ

令和5年度 宜野湾市平和大使

健康・福祉

募集・お知らせ

宜野湾市役所 ☎ 893-4411 (代表)

☎ 問い合わせ

☎ 申し込み先

健康・福祉

募集・お知らせ

宜野湾市役所 ☎ 893-4411 (代表)

☎ 問い合わせ

☎ 申し込み先

4月健康カレンダー

Table with columns for date, location, and details of health events like '母性関係の教室' and 'マンマン教室'.

詳しくは市ホームページをご確認ください

☎ 保健相談センター ☎898-5595

Table showing appointment times for health consultation at the center.

☎ 保健相談センター ☎898-5598



宜野湾市地域づくり推進事業活動団体報告会&交流会

本事業は、主体的に地域づくりを行う市民団体等を育成・支援することを目的としております。

今年度も助成を受けた団体が多い活躍をしてくださいました。そこで、活動団体報告会&交流会を実施いたします。

事業概要とこれまでの参加団体について



- 日時 3/24(日) 13:30~15:30
場所 宜野湾市役所1階 多目的会議室
参加費 無料

☎ 市民協働課 内線2223

健康増進課 4月各種教室のお知らせ

【フィットネス教室参加者募集】
市ホームページ

- 日時 ①4/3(水) 10:00~11:00
②4/19(金) 14:00~15:00
場所 保健相談センター 2階ホール
対象 市内在住で運動制限のない方

健康づくり推進員からのお知らせ

- 【ウォーキングday+~海浜公園をウォーキング~】
日時 4/4(木) 9:30~
対象 市内在住で運動制限のない方
集合場所 宜野湾市立体育館入口向かい 東屋
参加費 無料

- 【ディスコステップ~懐かしいディスコサウンドで楽しくリフレッシュ~】
日時 4/8(月) 14:00~15:00
場所 保健相談センター 2階ホール
対象 市内在住で運動制限のない方

令和5年度MR(麻しん風しん混合)予防接種第2期について

無料で接種可能な期限は令和6年3/31(日)まで!!MR(麻しん風しん混合)予防接種2回目がまだなお子さんが373名おられます!

☎ 健康増進課 ☎898-5596

制服・式服お下がりにプロジェクト!

家の中に眠っている制服・式服を、地域の後輩たちに譲って頂けますか?

福祉総務課では、子ども支援事業の一環として制服・式服などのリサイクルに取り組んでおります。



宜野湾市短期入所生活援助事業(ショートステイ事業)

お子さんを養育している家庭の保護者が病気や仕事などで、一時的に家庭での養育が困難となった場合に、施設等において一定期間お預かりします。

☎ 児童家庭課 ☎893-4643

母子保健推進員募集

お母さんと赤ちゃんが安心して暮らせるようサポートする「母子保健推進員」を募集しています。

- 対象 市内在住で子どもが好きな方
募集地域 伊佐・真志喜・嘉数ハイツ・大謝名・我如古
任期 令和6年4/1~令和8年3/31(継続有)
活動内容 ①市の母子保健事業でのお手伝い(乳幼児健診で身体測定と記入など)

☎ 保健相談センター ☎898-5595



今こそ元気な老後を手に入れよう! ~パーソナルトレーニングで健康な未来を築きましょう~

パーソナルトレーニングを通して、からだの動かし方や筋力アップ、栄養面での改善を目指します。

- 回数 全10回+α(週1回で曜日や時間帯は調整可能)
定員 20組(ペアでの参加も可能)
費用 1回当たりの金額 3,000円x10回分(ペアは同額を2人で負担)

- 対象 市内在住の65歳以上の方で、以下の条件を満たす方
①自身で事業所に足を運ぶことができる方
②医師から運動制限を受けていない方

☎ 介護長寿課 内線4138

~65歳からの筋力トレーニング~ 『いきいき筋力アップ教室』

いつまでも元気でいるために自宅でも無理なくできる筋力トレーニングやストレッチ、脳トレを学ぶ教室です。

- 日時 4/10(水)~6/26(水) 毎週水曜日 14:00~16:00(全12回)
場所 真志喜公民館(真志喜1-4-10)
申込期間 3/11(月)~3/19(火)(※1)

- 対象 市内在住の65歳以上の方で介護認定を受けていない方
(医師からの意見書を出していただく場合がございいます)

- 原則として教室全日程に参加できる方
※1:窓口または電話で受付後、窓口にて申込書のご記入が必要となります。

教室は感染症等のまん延・台風・その他やむを得ない状況により、延期または中止となる場合がございます。

☎ 介護長寿課 内線4137



令和6年度の国民健康保険被保険者の有効期限が変わります!

令和6年3月に一斉更新時に交付されている国民健康保険被保険者証(以下「被保険者証」という)の最長有効期限は、令和7年7月31日となっております。

国から示されたマイナンバーカードと健康保険証の原則一体化の方針に基づき、従来の健康保険証は令和6年12/2(月)に廃止されますが、廃止の時点で発行済みの健康保険証については、改正法の経過措置により、廃止日から最長1年間(ただし、その1年よりも前に健康保険証の有効期限が到来する場合は、その有効期限まで)は引き続き使用することが可能です。

なお、保険証廃止以降も、マイナンバーカードを紛失・更新中の方やお手元にカードがない方などは、ご本人の被保険者資格の情報などを記載した「資格確認書」を医療機関等の窓口で提示することで、引き続き、一定の窓口負担で医療を受けることができます。

☎ 国民健康保険課 ☎893-4492

市立幼稚園の認定こども園移行に取り組みます

「宜野湾市立幼稚園・保育所の認定こども園移行等に関する基本計画」を策定しました



- 市立幼稚園を認定こども園に移行することで、市立幼稚園がこれまで果たしてきた小学校入学前の教育的役割を守りながら、お子さまを預かる保育機能を充実することができ、お子さまにとっても保護者にとっても、安全・安心に利用できる施設環境の提供を目指します。
・子育て家庭の求める教育・保育施設へ移行(幼保連携型認定こども園)
・うなばら保育所を公立認定こども園へ統合(令和7年度末閉所)
・一部民間活力の導入(民営化：公私連携)により、保育サービスを拡充するための人員を確保
・教育・保育施設を利用していない子育て家庭への支援体制を強化

「認定こども園」とは

- その1 幼稚園と保育園の両方の機能・良さを併せ持った施設
その2 地域の子育て家庭の相談窓口など支援機能を持った施設

認定こども園は、幼稚園の幼児教育機能に加え、延長保育や土曜日・長期休業期間中の受け入れが可能となるなど保育機能が強化されるため、子育て家庭のニーズに十分対応することができます。

注：保育部分をご利用になるためには、就労等の保育を必要とする事由が必要になります。

Table showing the transition of public kindergartens to public recognition child care centers from R7 to R10.

お問い合わせ こども政策課 ☎893-4488

相談案内 宜野湾市役所

☎893-4411

Table with columns for consultation type (e.g., Family/Child/Women, Welfare, Legal, City, Consumption, Education, Career), time, and phone number.

宜野湾市農水産事業者物価高騰対策助成金について

原油価格および物価高騰による影響を受けている市内農水産事業者へ、物価高騰等の影響を緩和するため、助成金を交付します。

- ▶交付額 1事業者あたり、一律3万円(1回限り)
▶交付対象者
①令和5年7/1時点かつ申請日時点において、本市に住所を有する事業者
②事業を継続する意思のある事業者
③令和5年の農業または漁業、水産養殖業による収入が年額15万円以上ある事業者
▶申請受付期間 2/1(木)~3/29(金) ※郵送での受付は、当日消印有効。
▶申請書の入手方法
○市ホームページ ○産業政策課窓口(宜野湾市役所別館2F)
○JAおきなわ宜野湾支店市内各支店 ○浦添宜野湾漁業協同組合(牧港漁港敷地内)
☎産業政策課 ☎893-4464

ごみ処理施設で火災が頻発しています

倉浜衛生施設組合(宜野湾市のごみ処理施設)の、ごみピット内で火災事故が頻発しています。「充電式電池、ボタン式電池、ライター、スプレー缶、カセットボンベ」が燃やすごみ・燃やさないごみに混ざっていたことが火災の原因と考えられます。

- 火災等により施設の稼働が止まった場合、ごみ処理に大きな影響を及ぼしますので、市民の皆さまには再度、適切な分別の徹底をお願い致します。
○モバイルバッテリー等に使用されているリチウムイオン電池等の充電式電池(リサイクルマークがついているもの)⇒リサイクル協力店のリサイクルボックスへ
○ボタン式電池⇒リサイクル協力店のリサイクルボックスへ ○ライター⇒有害ごみ
○スプレー缶、カセットボンベ⇒なるべく使い切った状態で資源ごみ
☎環境対策課 ☎893-4140



令和6年度宜野湾市育英会奨学生募集(奨学金)

宜野湾市育英会では経済的理由によって修学困難な者に対し学資を貸与し、優秀な人材を育成することを目的とし、奨学生を募集します。主に令和6年4月に、大学、専門学校へ入学する方が対象です。

- ※応募資格を満たせば、2年次以上の大学生、専門学校生も応募可です。
▶応募資格
①本人または、保護者が本市に3年以上(令和3年4/1以前から)住民登録がされ引き続き住所を有する者であること。
②学業・操行ともに優秀(成績評定3.5以上)、健康であって学資の支弁が困難と認められる方。
③学校教育法に定める大学(大学院および短期大学を含む。通信制は除く)。または、同法に定める専修学校のうち修業年限2年以上の専門課程に在学している方。
▶貸与額 年額30万円 40万円 50万円からの選択制(無利息)
▶募集期間 4/1(月)~4/30(火)までに育英会事務局(教育委員会教育総務課)へ出願書類を提出(土・日・祝祭日を除く)
▶出願書類 募集要項は3/25(月)より配布(「宜野湾市育英会 奨学金」で検索。出願書類のダウンロード可)
市ホームページ▶

☎宜野湾市育英会事務局(市教育委員会教育総務課) ☎892-8281

宜野湾市中小・小規模事業者等エネルギー価格高騰対策助成金

電気代やガソリンなど、エネルギー価格等物価高騰の影響を受ける、市内中小・小規模事業者へ助成金を交付します。

- ▶交付対象者
①令和5年7/1時点かつ申請日時点において、宜野湾市内で事業を営む法人および個人事業者。
※フリーランスの方等で、自己の所有(または賃借)する店舗等を持たずに事業を行っている場合は、市内に住所があること。
②市内で事業継続の意思がある方。
③エネルギー価格高騰の影響を受け、令和5年7月1日から令和5年12月31日までの間に燃料費や光熱費等のエネルギー経費において、法人は5万円以上、個人事業者は3万円以上の支出がある方。
※詳細については宜野湾市商工会・宜野湾市役所ホームページにてご確認ください。

Table with columns: 交付額 (法人 5万円, 個人事業者 3万円), 対象経費 (燃料費(ガソリン、軽油、重油、その他燃料費等) 光熱費(電気、ガス、灯油))

- ▶申請方法 以下の必要書類を宜野湾市商工会まで郵送にてご申請ください。
①交付申請書 兼 請求書 ②誓約書 兼 同意書
③市内に事業実態を有することが確認できる書類
④エネルギー経費支出が確認できる書類 ⑤本人確認書類
⑥振込先通帳の表紙および表紙裏のコピー
※申請書類は、宜野湾市商工会・宜野湾市役所ホームページよりダウンロードできます。
▶申請期間 令和6年4/1(月)~6/28(金)
※事業の進捗状況により変更する場合がございます。
ホームページ はコチラ▶

☎宜野湾市商工会 ☎892-0111
〒901-2224 宜野湾市真志喜1-11-11

お詫びと訂正

- 市報2月号の内容の一部誤りがございましたので、訂正しお詫び申し上げます。
▶訂正箇所 市報2月号9ページ「公民館においてよ!」中段の「地域の魅力スポット」の沖縄平和祈念像原型の説明
▶誤り 令和8年頃に公開予定です。 ▶訂正 令和10年頃を目途に公開予定です。

令和6年3月1日より他市町村の戸籍が取得できるようになりました

3/1(金)より、戸籍証明書等を最寄りの市区町村の窓口で取得できるようになりました。

- ▶申請方法 市民課1番窓口で受付を行っております。
▶広域交付制度のポイント
●請求者が、市民課窓口にお越しになって請求する必要があります。(郵送や代理人による請求はできません)
●窓口にお越しになった方の顔写真付きの身分証明書(運転免許証、マイナンバーカードなど)の提示が必要です。
●コンピュータ化されていない戸籍証明書は請求できません。
●行政証明書(戦災滅失、不在籍等)の発行はできません。
●戸籍の附票の交付はできません。
●本籍地ではない市区町村の窓口へ戸籍の届出を行う場合における戸籍証明書等の添付が原則不要となります。

市ホームページ▶

☎市民課 内線2790~2792

海浜公園ガイド(4月) ☎897-2751

Table with columns: 日付, イベント, 会場. Includes events like 体育館改修工事, フリーマーケット, 琉球海炎祭, 海開き(予定).

※主催者の都合により変更やキャンセルになる場合があります。詳しくは、主催者にご確認ください。
※土日はイベントが多くなり駐車場の混雑が予想されますので、ご来園の際はご注意ください。

「市報ぎのわん」の綴じ穴の廃止についてのお知らせ

令和6年4月より、「市報ぎのわん」に開けていた2カ所のとじ穴を廃止します。とじ穴を廃止することにより、紙面全体を使った構成が可能となります。これまでとじ穴を利用されていた方には大変ご不便をおかけしますが、市報背面に、中央を示すしるしを印字いたしますので、とじ穴を開ける際にご活用ください。引き続き、見やすく、読みたくなるような広報誌を目指しますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

☎秘書広報課 ☎893-1231

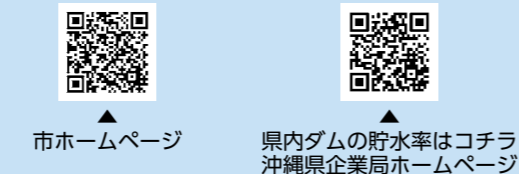
【ご家庭で出来る節水方法】

Infographic showing water-saving tips: 1. Reduce shower time by 1 minute to save 12L of water. 2. Turn off the tap while brushing teeth to save 4L. 3. Turn off the tap while washing dishes to save 12L. 4. Turn off the tap while washing clothes to save 300L. 5. Turn off the tap while washing the car to save 12L.

Water-saving campaign graphic with a character and text: 水不足でピンチ! 節水にご協力ください

沖縄県においては令和5年9月から少雨傾向が続く、今年は過去10年間で最も渇水が深刻な状況にあります。今後も少雨傾向が続く、さらに貯水率が低下した場合、給水制限を検討・実施せざるを得ない状況も予想されます。

市民の皆さまにおかれましては、節水へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



☎上下水道局 総務企画課 ☎892-3351

健康・福祉

募集・お知らせ

健康・福祉

募集・お知らせ

宜野湾市役所 ☎893-4411 (代表)

☎お問い合わせ

☎申し込み先

令和6年(2024)
3月号 No.744

JAL PRESENTS

琉球
海炎祭
HANABI ILLUSION
2024

JAL PRESENTS

琉球海炎祭

日本で一番早い夏の大花火
一万発の花火と音楽の
イリュージョン

2024.4.13 [sat]

ぎのわん海浜公園 (ぎのわんトロピカルビーチ)

開場/15:30~(予定) 開演/19:00~(予定)

※雨天決行。強風、強雨などの荒天や高波などにより、花火の準備や打ち上げを実施できない場合などは中止となります。※会場には、公共交通機関をご利用ください。

- 主催/琉球海炎祭実行委員会
- 共催/宜野湾市
- 後援/沖縄県、(一財)沖縄観光コンベンションビューロー、(一社)宜野湾市観光振興協会、宜野湾市商工会、宜野湾市社交飲食業協会、沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合
- 協力/JUNKO KOSHINO
- 特別協賛/日本航空(株)
- 協賛/日本トランスオーシャン航空(株)、沖縄セルラー電話(株)、(株)沖縄ファミリーマート
- お問い合わせ/琉球海炎祭実行委員会事務局 hanabi.kaiensai@gmail.com
※内容は一部予定を含みます。あらかじめご了承ください。



琉球海炎祭

検索

<https://www.ryukyu-kaiensai.com/>

編集・発行 宜野湾市秘書広報課

〒901-2710 宜野湾市野高一丁目1番1号

☎(098) 893-4411 (代表)

UD
FONT

印刷 有限会社 太陽印刷

☎(098) 868-4063